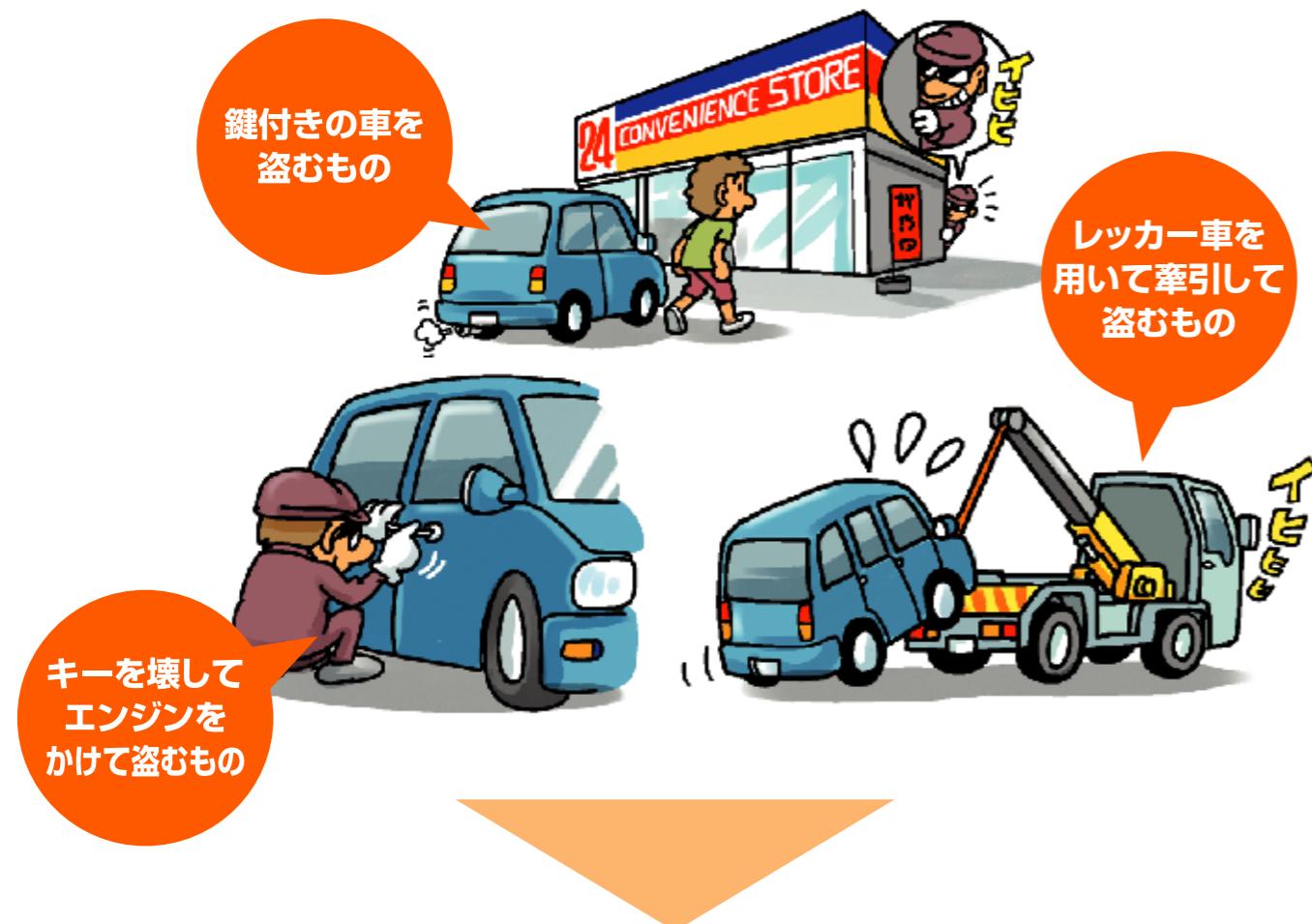


防盗性能評価の調査研究とは?

防盗性能とは

自動車を盗む手口は一様ではなく、



など、様々な手段があります。

このうち、施錠してある自動車を盗み出そうとする行為については、

費やす時間や労力等には車毎に違いがあり、

この時間や労力が大きいほど盗まれにくい車だと言えます。

この盗まれにくさを防盗性能と呼びます。

盗難防止装置の効果を検証

自動車を盗難から守るために、従来からのドアロック、ハンドルロック等に加え、最近はカーアラームやイモビライザなどの盗難防止機能が装備されることが多くなってきました。これらの盗難防止機能に注目し、実際の車両を用い、窃盗犯が実際に使う方法を参考に防盗性能を測定する試験を行いました。



カーアラーム(盗難警報発生装置)

車両への侵入、または干渉があったときに、音声信号または音声信号と光学信号等により警報を発するものです。

イモビライザ

キーから発信される複雑な暗号(IDコード)を車両本体内のコンピュータで照合し、IDが一致しないとエンジンが掛からない盗難防止装置です。

